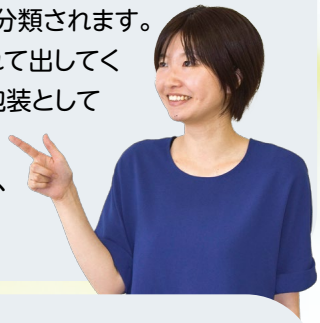
分別クイズの答えと解説

問題1

答え Ⓐ　解　説

プラマークがついているものは、プラスチック製容器包装（資源）に分類されます。中身を空にして軽く洗ってから、半田市指定資源回収袋（白色）に入れて出してください。なお、プラスチック製品（燃やせないごみ）が、プラ製容器包装として出される間違いが多く、次にあげるものは全て燃やせないごみです。
バケツ、収納ケース、ハンガー、スプーン、CD、おもちゃ、洗濯ばさみ、ボールペン、定規



問題2

答え Ⓐ　解　説

紙製容器包装・その他紙類（資源）です。紙マークがなくても、汚れたもの・濡れたもの以外の紙類は回収対象です。次にあげるものは、その他紙類です。
シュレッダーダスト、カレンダー、写真、ダイレクトメール、はがき（年賀状）、封筒（窓付きも可）、名刺、割りばしの紙袋

▲紙マーク

問題3

答え Ⓑ　解　説

使い捨てマスクは紙ではないので燃やせるごみです。使用済みのマスクは、新型コロナウイルス感染症対策として、袋に入れ、口をしっかり縛って、「燃やせるごみ」として出してください。

資源・ごみ分別アプリ「さんあ～る」

「今日は何ごみを出す日だろう」「このごみの出し方が分からない」そんな悩みを解決してくれるアプリです。ごみ収集日をお知らせする機能、ごみの種類毎の出し方の解説機能、ごみの単語検索による出し方の解説機能があり、ごみの分別情報や収集情報を確認することができます。

ダウンロードはこちら

▲iPhone用　▲Android用

クリーンセンター
所長　加藤　明弘

日頃から地域資源回収など、ごみ減量にご協力をいただいているみなさんに感謝申し上げます。しかし、本市のごみの量は県内でも多い状態が続いています。みなさん1人1人が、生ごみの水切りや資源の分別など、改めてご自身の生活様式を見直していただきたいと思います。無理はせず、自分のペースで出来ることから、ごみの減量にご協力をお願いします。

取材を終えて、改めて生ごみの水切りやごみの分別の大切さを感じました。1人1人の少しの心がけで、ごみの量は減り、処理費の削減や環境を守ることにつながります。私もコンビニ弁当を買ったときなど、意識して分別を行おうと思います。私たち1人1人生活スタイルは異なりますが、それぞれできることを考え、行動していきましょう。（浅野）